

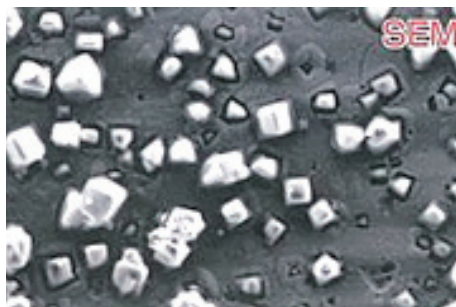
大正12年創業のクロムめっきの老舗。近年は当社独自手法による複合めっきを開発し、すべるめっき、すべらないめっき、芳香、消臭、抗菌めっきを手がけています。また、早稲田大学と次世代めっき技術に関して共同研究を行っています。



機械部品—装飾クロムめっき



ローラー工業用クロムめっき



複合めっき表面—SEM像

得意な技術・製品

- 工業用クロムめっき(厚付け)では200 μ m以上のめっきを均一に付け、精密円筒研削加工で仕様通りの形状、表面粗さに仕上げることを低コストで行っています。
工業用クロムめっき(バフ研磨)では社内または外注でバフ研磨を行い、めっきを仕様に合わせて3～50 μ m付けて硬くし、再度バフ研磨を行って光沢を出し、すべりを良くします。
- 装飾用クロムめっきは大物、重量物が可能です。
- すべて1個からの加工も受注可能で、マスキング(めっきを付けない)も可能です。
- 複合めっきでは「すべるめっき」、「すべらないめっき」、芳香めっき、消臭めっき、抗菌めっきを行っています。用途に合わせて仕様の変更が可能です。
- 円筒研削加工は仕様、納期により社内、外注を使い分けます。

主要な技術・製品

- 1品1品を図面または指示書に従って丁寧に加工しています。工程、めっき方法を決めるときは受注品の使い方まで考えて決定します。
- めっきの下地には低応力ニッケルめっきを付けることも可能で、これでやわらかく、ピンホールが少なく、耐食性が良くなります。
- バフ研磨は仕様により社内と社外を使い分けます。
- 取り扱い品は機械部品(スライダー、バルブ、摺動軸、その他多種)、金型等が主です。
- 近年開発した複合めっき等、常に新しいものを開発していく社風を持っているので難しいテーマへの挑戦は待ち望むところです。
- 次世代技術としての早稲田大学との共同研究は5年に及びます。

- 生産拠点、研究体制**：本社工場内で生産を行う(他工場はない)。基礎研究は早稲田大学と共同で行い、応用研究、実施試験は社内の実験設備にて行う
- 主要設備**：工業用(硬質)クロムめっき設備、装飾クロムめっき設備、複合めっき設備、バフ研磨設備、CNC円筒研削盤、各種実験設備、実験用ミニプラント、排水処理設備
- 得意な顧客、市場分野**：ローラー・ロット・シャフト等の丸物のめっきと研削、金型、多様な機械部品、社内バフ研磨、社内円筒研削。マスキング可能。
- 主要取引先(企業名)、顧客構成**：株式会社小森コーポレーション、川崎圧延株式会社、ヤスダファインテ株式会社
- 今後開発・獲得したい技術、挑戦したい産業分野**
技術→撥水性、親水性をめっきで制御する技術、表面のすべり性を複合めっきにより制御する技術(すべる、すべらないのコントロール)
産業分野→医療機器、搬送機器

- ▶取得資格、認証(ISO等)：ISO9001：2008、平成18年現代の名工
- ▶受賞履歴(直近3～5年以内)：東京都産業労働局「輝く企業光る企業」、平成25年東京都技能人材育成大賞
- ▶公的支援利用状況(直近3～5年以内)：新製品新技術開発助成金(昭和60年、平成18年)、成長産業等設備投資特別支援助成事業(平成26年)

カブシキガイシャ アヅマデンコウシャ

株式会社 東電工舎

- 資本金：1,000万円
- 従業員数：6人
- 設立年度：1963年
- 連絡窓口(名前)：代表取締役 山田英佐夫
- 所属団体：東京都鍍金工業組合、東京商工会議所

所在地：〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋3-10-9

電話：03-3622-8111

FAX：03-3622-8107

<Eメール>

office@azuma-p.co.jp

<ホームページ>

http://www.azuma-p.co.jp/